



明石市立  
文化博物館

## 文化博物館だより 第245号

2008年11月29日

みなさん、こんにちは。企画展は、会期のちょうど半分が過ぎ、これから後半に突入します。

### ● 恒例イベントについて

文博ボランティアによる恒例のイベント。12月は、十二単・鎧・衣冠の着付、はた織体験、布ぞうり作り、ともに実施しません。

12月15日(日)に『法道仙人と行基菩薩の時代展』が終了すると、クリスマスの工作教室・ロビーコンサートが行われ、12月29日(月)から1月3日(土)までは年末年始の休館です。



新年4日(日)からは、特別展『日本抽象のパイオニア 長谷川三郎展』が始まります。具象から抽象へと世界をひろげ、様々な分野の芸術家たちに影響を与えた日本における抽象芸術の先導者・長谷川三郎の作品をご覧ください。なお、初日4日に来館された方は、特別に無料でご覧いただけますので、お誘いあわせてぜひご来館下さい。

### ● 法道仙人が登場！

企画展会場に、一乗寺所蔵の重要文化財「法道仙人立像」と「鉄鉢」がお目見えしています。25日(火)の閉館後に運び込まれました。

運び込まれたときは、「石山寺展」の時と同様、傷めないように薄い紙と綿でつくった布団で保護され、木枠に入られていました。運送のスタッフが、十分に注意しながら出し、布団をはずすのもそろりそろりと慎重です。

この日は、美術品運送のプロである海老名和明さんがNHKの番組の密着取材を受けていたため、明石市教育委員会の方や展覧会関係者だけでなく、NHKのカメラマンなども搬入の様子を見守りました。

主役(?)の法道仙人の登場で、展覧会は見ごたえを増しています。まだの方は、ぜひ、法道仙人のお顔を見にいらして下さいね。



木枠から出しているところです！

今回の様子の一部は、NHKの番組「プロフェッショナル」で、4月28日に放送される予定だそうです。メインはもちろん海老名さんなのですが、文博がもしかしたらNHKに映るかも(?)と期待してしまいますね！